

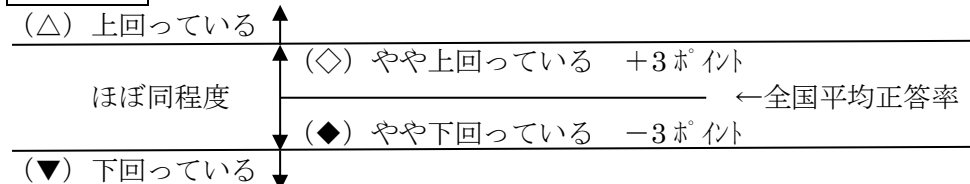
【中学校国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【内容】 「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>「情報の扱い方に関する事項」 「書くこと」 ※一つの問題で複数の内容に関連して出題されている。 ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p> <p>「我が国の言語文化に関する事項」 ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>「話すこと・聞くこと」 △全国平均に比べ、上回っている。</p> <p>「読むこと」 △全国平均に比べ、上回っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 文脈に即して漢字を正しく書く。 ➢ 表現の技法について理解する。 ➢ 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く。 ➢ 行書の特徴を理解する。 ➢ 自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す。 ➢ 場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 様々な場面で文脈に即した正しい漢字を用いる習慣を養う活動の充実。 ➢ 表現技法の特徴を正しく理解し、実際に活用する場面を設定する。 ➢ 自分の考えについて、明確な根拠を示し、仲間に伝える活動の充実。 ➢ 行書と楷書の特徴を理解し、違いを明確に説明できるようになることを目指す。 ➢ 自分の考えが伝わる表現の工夫について正しく理解するとともに実践する場を設定し、深化を目指す。 ➢ 描写から場面や登場人物の心情の変化を捉え、内容を理解し、他者に伝える活動の充実。

中学校国語

記号の意味



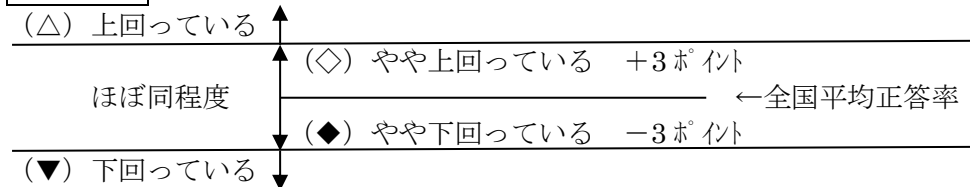
【中学校数学】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【領域】</p> <p>「数と式」 ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 ※素因数分解が下回っている。</p> <p>「図形」 △全国平均に比べ、上回っている。</p> <p>「関数」 △全国平均に比べ、上回っている。</p> <p>「データの活用」 △全国平均に比べ、上回っている。</p>	<p>➤自然数を素数の積で表すこと。 ➤目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。</p> <p>➤結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明すること。</p> <p>➤筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること。</p> <p>➤一次関数の変化の割合の意味を理解している</p> <p>➤事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。</p> <p>➤データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。</p>	<p>以下の活動の充実を図り、理解を深める。</p> <p>➤自然数を素数の積で表すこと。 ➤等式が示す意味を読み取り、事柄が成り立つことを理由とともに説明する。</p> <p>➤事柄を式で表したり、その意味を説明する。</p> <p>➤事柄や図が示すものを理解し、根拠をもって説明できるようにする。</p> <p>➤変化する2つの数量の変化や対応の様子に着目し、関数関係を見いだす。 ➤数学的に解釈したことについて、筋道を立てて説明できる。</p> <p>➤2つのヒストグラムの特徴を比較して、特徴を読み取り、数学的な表現を用いて説明したり、記述できる。</p>

中学校
数学

記号の意味



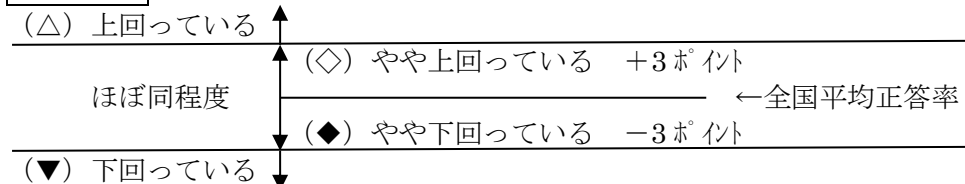
【中学校理科】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【領域】</p> <p>「エネルギー」を柱とする領域 ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>「粒子」を柱とする領域 △全国平均に比べ、上回っている。</p> <p>「生命」を柱とする領域 △全国平均に比べ、上回っている。</p> <p>「地球」を柱とする領域 ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できる。 ➤化学変化に関する知識及び技能と「エネルギー」を柱とする領域の知識及び技能を関連付け、水素を燃料として使う仕組みの例の全体を働かせるおもとして必要なものを分析して解釈できる。 ➤未知の節足動物とアリの外部形態を比較して共通点と相違点を捉え、分類の観点や基準を基に分析して解釈できる。 ➤地層の広がり方について、時間的・空間的な見方を働かせながら、ルートマップと露頭のスケッチを関連付け、地層の傾きを分析して解釈できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤既習の知識及び技能と結果を結びつけ理解を深めるとともに作図や文章で表現できる力を育む。 ➤知識及び技能を領域内、領域間で活用する力を育むために観察や実験を通して、概念的な知識及び技能を身に付ける。 ➤観察を行う際には、主に共通点と相違点の視点で捉え、分類の観点や基準から分析できる作業機会を設ける。 ➤地層について、時間的・空間的な見方を働かせ、露頭のスケッチなどと結びつけ分析する力を身に付ける。

中学校
数学

記号の意味



【「生徒質問紙」の回答から】

～家庭生活に関すること～

「毎日」「朝食をとる」86.9%、「同じくらいの時刻に起床」80%、「同じくらいの時刻に就寝」59%と生活リズムに関する回答は、全国平均を上回っていましたが、就寝時間については、その日の活動によって多少変動があるようです。「平日の一日当たりの読書時間」について『全くしない』が40%、「新聞を読んでいますか」について『ほとんど、全く読まない』が83.1%、ともに全国平均を上回っている一方で、「ゲームの時間」『4時間以上』21.5%『3時間以上』13.8%、「SNS、動画視聴」『4時間以上』18.5%、『3時間以上』20.8%、と全国平均を上回っていました。このことから、ゲームや動画視聴、SNSなどに多くの時間を費やし、活字に触れる機会が少ない傾向にあります。読書は、言語能力の向上との関連が高いと考えられています。さらに「スマホなどの使用方法についてルールを守る」という生徒も多くいることから、ご家庭でのルールや活用方法の見直しをしていただき、生活の中に読書の時間を取り入れるなど、1日の過ごし方をさらに改善していく必要があると考えます。

～人間尊重の教育に関すること～

仲間との関わりについて、肯定的な考えをもった生徒は比較的多いようです。また、自己決定力や自己表現力について課題があると考えます。目標や見通しをもって計画的に進める活動を取り入れていくことや自己肯定感や自己有用感を高められる活動の充実が求められています。

～ICTの活用に関すること～

校内での使用量については、確保されているものの、“調べ学習”が多くを占めている傾向にあり、“意見交換”や“まとめ学習”“自己表現”などの場においても活用の充実が求められています。

また、ご家庭においては、ICTを使用しているものの学習に活用している比率がかなり低くなっています。学習効率、学習効果に有効な活用方法を身に付ける必要性を感じています。

人間尊重の教育に係る項目

■相互承認（自己承認、他者への承認、他者からの承認）の感度

質問番号	質問事項	肯定的な回答			全国との差
		本校	札幌市	全国(公立)	
7	自分には、よいところがあると思いますか	80.0	77.0	78.5	1.5
9	将来の夢や目標を持っていますか	65.4	64.6	67.3	-1.9
10	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	77.7	84.8	86.6	-8.9
11	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	66.2	63.4	67.1	-0.9
12	人が困っているときは、進んで助けていますか	82.3	85.9	88.4	-6.1
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	92.3	93.8	95.0	-2.7
16	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.8	80.7	82.9	0.9
17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	80.0	74.5	76.9	3.1
18	友達と協力するのは楽しいと思いますか	93.9	92.5	93.7	0.2

■自治活動

質問番号	質問事項	肯定的な回答			全国との差
		本校	札幌市	全国(公立)	
30	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	39.2	32.5	40.7	-1.5
43	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	83.8	75.4	78.7	5.1
46	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	75.4	72.6	76.8	-1.4
47	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	67.7	67.5	71.7	-4.0

ICT の活用に係る項目①

■学校での活用状況

質問番号	質問事項										
32	1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	29.2	35.4	26.9	5.4	3.1					0.0	0.0
札幌市	14.1	28.3	36.5	16.2	4.7					0.1	0.1
全国	21.6	29.3	29.7	14.2	5.0					0.1	0.1

①ほぼ毎日 ②週3回以上 ③週1回以上 ④月1回以上 ⑤月1回未満 その他 無回答

質問番号	質問事項										
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか (インターネット検索など)										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	14.6	34.6	36.2	11.5	3.1					0.0	0.0
札幌市	10.2	22.9	38.5	22.5	5.8					0.1	0.1
全国	12.3	24.9	34.5	20.6	7.6					0.0	0.1

①ほぼ毎日 ②週3回以上 ③週1回以上 ④月1回以上 ⑤月1回未満 その他 無回答

質問番号	質問事項										
34	学校で、学級の生徒と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	3.1	5.4	20.0	30.8	40.8					0.0	0.0
札幌市	3.0	9.0	25.3	32.0	30.6					0.1	0.1
全国	5.0	12.8	25.7	27.6	28.7					0.0	0.1

①ほぼ毎日 ②週3回以上 ③週1回以上 ④月1回以上 ⑤月1回未満 その他 無回答

質問番号	質問事項										
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	4.6	4.6	10.8	38.5	41.5					0.0	0.0
札幌市	3.2	7.4	18.0	33.2	38.0					0.1	0.1
全国	4.7	10.3	20.3	32.3	32.3					0.0	0.1

①ほぼ毎日 ②週3回以上 ③週1回以上 ④月1回以上 ⑤月1回未満 その他 無回答

ICT の活用に係る項目②

■家庭での活用状況

質問番号	質問事項	肯定的な回答			全国との差
		本校	札幌市	全国(公立)	
4	携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	77.0	70.7	69.5	7.5
36	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	93.8	90.9	92.6	1.2

質問番号	質問事項										
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	21.5	13.8	13.1	26.2	19.2	6.2				0.0	0.0
札幌市	18.7	13.7	19.5	19.8	16.4	11.8				0.0	0.0
全国	16.3	13.5	20.5	21.0	16.7	11.9				0.0	0.1

①4h \geq T ②4h>T \geq 3h ③3h>T \geq 2h ④2h>T \geq 1h ⑤1h>T ⑥全くしない
その他 無回答 ※h=時間

質問番号	質問事項										
6	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	18.5	20.8	23.1	21.5	8.5	4.6	3.1			0.0	0.0
札幌市	18.9	15.5	22.8	21.4	10.7	6.4	4.3			0.1	0.1
全国	15.6	13.9	22.5	23.8	11.9	6.9	5.3			0.0	0.1

①4h \geq T ②4h>T \geq 3h ③3h>T \geq 2h ④2h>T \geq 1h ⑤1>T \geq 30m ⑥30h>T ⑦端末を持っていない
その他 無回答 ※h=時間 m=分

質問番号	質問事項										
37	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか										
選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	その他	無回答
本校	2.3	0.0	16.2	21.5	40.0	17.7	1.5			0.8	0.0
札幌市	2.4	4.0	12.0	23.7	37.9	17.7	2.1			0.1	0.1
全国	2.5	3.8	11.4	23.1	37.5	18.6	3.0			0.1	0.1

①3h \geq T ②3h>T \geq 2h ③2h>T \geq 1h ④1h>T \geq 30m ⑤30h>T ⑥全く使っていない ⑦端末を持っていない
その他 無回答 ※h=時間 m=分

主体的・対話的で深い学びに係る項目

質問番号	質問事項	肯定的な回答			全国との差
		本校	札幌市	全国(公立)	
17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	80.0	74.5	76.9	3.1
38	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	69.2	59.7	63.3	5.9
39	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	78.5	77.0	79.2	-0.7
40	1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	56.9	60.9	67.4	-10.5
41	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか	61.5	62.4	67.2	-5.7
42	1, 2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	70.8	70.8	75.3	-4.5
43	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	83.8	75.4	78.7	5.1
44	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	80.7	72.9	74.7	6.0
45	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	79.2	73.7	72.1	7.1